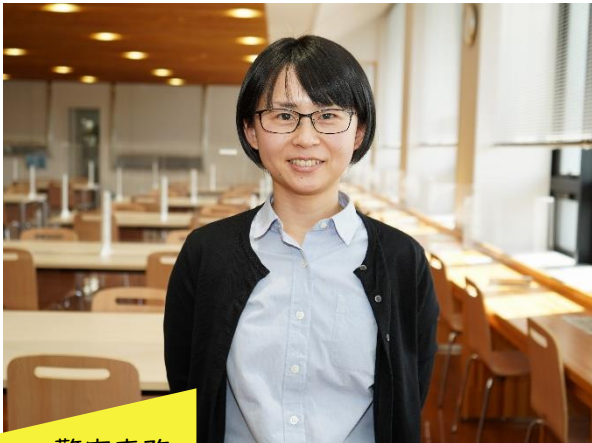




INTERVIEW

福島で、実現する。

あなたが実現したいことは、なんですか？



警察事務

先輩職員インタビュー

「福島の安全・安心を一緒に守ろう！」

所属 警察本部 警務課

● これまでの経歴(所属年度)

H19~H22 郡山警察署
刑事第一課、交通第一課
H23~H24 いわき中央警察署 会計課
H25~H29 警察本部 県民サービス課
H30~R 1 伊達警察署 交通課
R 2~ 警察本部 警務課

Q. 現在の仕事内容とそのやりがいについて教えてください。

A. 職員が仕事と私生活の調和を図りながら働くことができるよう、育児や介護に関する休暇制度の拡充や育児休業中の職員に対する職場復帰支援等を担当しています。私自身も子育て中であり、子育て休暇等の支援制度を活用することで、不安なく仕事と子育てを両立させることができている。現場で活躍する職員が、安心して職務を行えるようサポートする業務を担当していることに、日々やりがいを感じています。



↑ 休暇制度などに関する各所属からの問い合わせに対応しています。

Q. 警察事務として、実現したいこと、目標としていることは何ですか。

A. 警察事務職員は、警察署の交通窓口や遺失拾得窓口も担当しており、県民の方と接する機会が多くあります。そのため、警察署の顔とも呼ばれています。相手の意図を酌み取り、一つ一つ業務を丁寧に行うことにより、県民の方に身近な存在と覚えてもらえるよう努めていきたいと思っています。



Q. 仕事する上で心がけていること。

A. コミュニケーションを大切にしています。警察事務は、窓口業務など県民の方と接する機会も多く、積極的にコミュニケーションをとることや思いやりを持った対応を心掛けています。上司、同僚、家族に対しても同様に心掛けており、その結果、良好な関係を築けていると思います。

Q. あなたをキーワードで伝えるとしたら、
どんな言葉が思い浮かびますか。

A. 「休日はキャンプ」「子育て中」
「ラーメン」「バドミントン」



↑ 育児休業中の職員の相談対応等、職場復帰に向けたサポートをしています。

Q. 「休日はキャンプ」について教えてください。

A. 去年、念願だったキャンプデビューを果たしました。自然を感じながら食べるご飯やお酒、テントでの寝泊まりは、慌ただしい日々を忘れられる貴重な体験でした。これからは、美味しくて簡単なキャンプ飯を追求していきます。

Q. 「子育て中」について教えてください。

A. 二人の男の子を育てるお母さんです。有り余る体力を持つ二人は好奇心も旺盛です。ハラハラすることも多々ありますが、何事にも挑戦していく二人をこれからも応援していきたいです。



↑ 上司や同僚とのコミュニケーションを大切にしながら仕事を進めています。